

## 「松江の皆さんこんにちは」より

東京生活が3年を超えました。

東京はとてもエキサイティングで色々な誘惑も多いのですが、いたって真面目に過ごしています。やはり私も松江人らしい真面目な性質かなと思います。

東京では、島根県人会・東京松江会・東京島根経済クラブ・東京双松会などふるさと松江に関係する組織に参加しています。皆さんとても親切で故郷への想いの熱い方ばかりで色々助けて頂いています。中でも東京双松会は、松江北高校の

OB会で立派な先輩方が多く、お話するだけでもとても勉強になります。私は、その東京双松会の事務局長を拝命しているので良かったら東京双松会のWebサイトでその活動をご確認下さい。

さて、私の東京での主な仕事は、第25代田部長右衛門氏が主宰する(株)田部の販路開拓です。

「ブレジュ」という高級冷凍食品や「たなべのたまご」といった地元の特産品などを東京で販売しながら松江の魅力を発信しています。それに加えて東京の最新情報を故郷へ伝えるという使命もあると考えています。東京にはビジネスのシーズ・ニーズがたくさんあります。

ビジネスに限らず幅広く情報を収集して故郷の皆様を紹介しています。

松江の思い出といっても3年前まで松江に住んでいましたので、特別に郷愁に浸るようなものは無いのですが、年齢のせいかな子供の頃の事を思い出すようになりました。

小学校の時、西津田の大きな池で夢中になってギンヤンマを捕まえたことや、北堀の実家で父と一緒に庭のモチノキの皮で粘着物を作り竹竿でセミやトンボを取ったことなどです。

当時は右手に虫取りの網、左手に昆虫図鑑を持っていて昆虫博士と呼ばれていました。

今は右手にゴルフクラブ、左手にスマホを持っている普通のおじさんです(笑)。



糸川 孝一 (1980年卒 31期)